

第6章
地域別構想

第1節 地域区分

地域別構想の検討にあたり、本市の形成過程や都市計画区域及び区域区分の指定状況、鉄道や高速道路、幹線道路で形成される都市構造を踏まえて4地域に区分し、それぞれの地域づくりの方針を定めました。

地域の区分は、次のとおりです。

〔本庄北地域〕

本庄都市計画区域のうち、高崎線以北の地域です。中山道沿いの市街地や利根川沿いの田園地域が東西に広がっています。

〔本庄南地域〕

本庄都市計画区域のうち、高崎線以南の地域で、上越・北陸新幹線本庄早稲田駅や関越自動車道本庄児玉インターチェンジがあります。土地区画整理事業によって整備された市街地や本庄早稲田の杜、工業団地があり、その周辺には豊かな田園が広がっています。

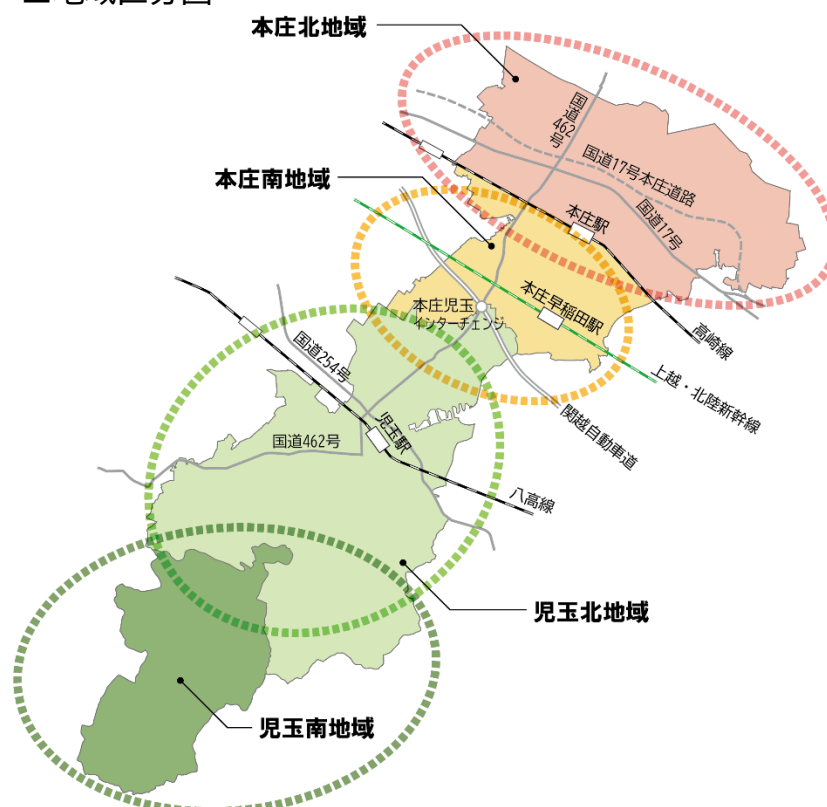
〔児玉北地域〕

児玉都市計画区域のうち、本庄市に属する区域で、児玉駅周辺の市街地を取り囲むように、豊かな田園が広がっています。

〔児玉南地域〕

陣見山付近の自然公園区域及び秩父地域に隣接する都市計画区域外の区域の一带で、全体が森林地域となっています。

■地域区分図



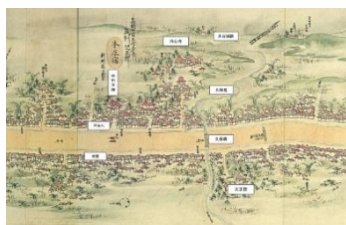
第2節 地域別構想

1. 本庄北地域

（１）地域の概況

① 中山道最大の宿場町から発展した地域 -----

本地域は、江戸時代、中山道の交通と利根川の水運により、中山道六十九次中最大の宿場町として発展した本庄宿を中心に形成されました。中山道周辺は、現在でも宿場町の名残を感じさせる町家や蔵のほか、レンガ造りの建物、七福神めぐりのポイントとなっている寺院等の歴史・文化的資源が多数点在しています。中山道を中心に行われる本庄祇園まつりや本庄まつりには、多くの観光客が訪れています。



江戸時代に中山道最大規模にまで発展した本庄宿



旧本庄商業銀行煉瓦倉庫

② 求心力が低下する中心市街地の再生 -----



中山道沿いの商業地

本庄駅北口の中心市街地は、接道条件などにより建物の機能更新が進みにくい状況にあり、中心地としての魅力の低下や人口減少・高齢化も進んでいます。こうした状況の中、令和4年に「本庄駅北口周辺整備基本計画」が策定され、まちなかを再生するための取組が動き始めており、地域協議会や団体等との公民連携による賑わいを創出する活動も進んでいます。

また、現在の本庄駅は、朝・夕に多くの通勤者や学生などが利用する鉄道・バス等の主要な交通結節点となっていますが、利便性や安全性が課題となっています。

③ 肥沃な土壤に恵まれた利根川沿いの田園地域 -----



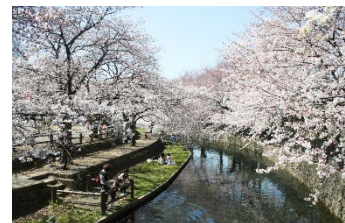
利根川沿いの田園地域

利根川沿いには肥沃な土壤に恵まれた農地と集落が広がっており、首都圏近郊の条件を活かし、野菜を中心とした農業が営まれています。

また、国道 17 号の交通の円滑化、地域の活性化等を目指して、深谷市岡から高崎市新町をつなぐ延長 13.1km の国道 17 号本庄道路の整備が進められています。

④ 四季の変化を身近に感じられる水とみどりのネットワーク -----

利根川・備前渠川・御陣場川と並行して流れる元小山川沿いには、段丘斜面林が連なり、大規模公園や良好な住宅地が整備されています。桜の名所の若泉第二公園のほか、若泉運動公園や散策路など、市民が散歩やサイクリング、スポーツを楽しめる環境が充実しています。地形の高低差や伸びやかな河川空間から、上毛三山・浅間山などの眺望も楽しむことができます。



若泉第二公園

(2) 地域づくりの目標

① 地域の将来像 -----

「ひとやモノが集い、交流が新たな魅力を発信する
これからの本庄の可能性を引き出すまち」

② 地域の基本目標 -----

- 周辺都市との往来が便利で、若い世代の定住や高齢者の安心居住が進むまち
- まちなかの再生により、一年を通じて賑わいのある歩いて楽しいまち
- 休日に散歩やジョギング、サイクリングしたくなるまち
- 広域的な道路の交通利便性を活かした新たな産業の創出が進むまち

(3) 地域づくりの方針

① 土地利用 -----

- 国道17号本庄道路周辺の発展創出ゾーンにおける新たな産業・観光機能（道の駅等）の立地誘導
- 中心市街地における細街路整備や敷地形状の整序等による建物更新の誘導（空き家解消、本庄駅北口周辺地区の重点課題地区における課題解決）
- 日常の交通利便性を活かした子育てや教育、医療・福祉などのサービス機能の充実とこれらの機能と連携した居住の推進
- 子育て期や子どもの独立期、高齢期など、変化するライフステージやライフスタイルにあった住宅を選択し、地域内で安心して住み続けられる環境づくり
- 空き家や空き店舗、空き地を活用した生活利便機能の育成や賑わいの再生
- 主要幹線道路沿道における無秩序な市街地拡散の抑制と地域発展に資する機能の誘導
- 利根川沿いの田園地域における優良農地の保全
- まちなかにある公共空間の利活用等の促進

② 交通体系整備 -----

- 国道 17 号本庄道路の整備促進
- 伊勢崎駅と本庄駅北口をつなぐ路線バス及びそれを補完する公共交通ネットワークの維持
- 本庄駅、元小山川、利根川及び田園地域をつなぐ散策、通勤・通学などの自転車ネットワークの整備
- 本庄駅北口周辺におけるウォークラブルなまちづくりの推進

③ 水とみどりの環境整備 -----

- 利根川や備前渠川、御陣場川等の水辺環境の維持・充実
- 元小山川浄化活動推進委員会の活動支援等による元小山川の水質浄化
- 緑の管理協定に基づく樹木の剪定・除草等による段丘斜面林の保全

④ 安全なまちづくり -----

- 本庄駅周辺の老朽木造住宅や避難ルート沿いにある建物の不燃化・耐震化の促進
- 利根川及び中小河川の浸水対策と農村集落地における避難体制の強化
- 本庄駅周辺の浸水が想定される区域の排水対策
- 災害対応力の高い産業基盤の整備

⑤ 潤いのあるまちづくり -----

- 中山道沿いに点在する蔵や町家、寺院等の歴史的建造物や路地空間を活かした回遊の魅力づくりとまちなみ形成（店構え、店先空間、植栽等）
- 蔵や町家、空き家、空き店舗、空き地の再生・活用
- 比較的規模の大きい公共施設や商業施設における質の高いデザインの誘導
- 元小山川周辺のみどり豊かな環境を大切にしたいまちなみ形成などの独自ルールの検討

⑥ 人にやさしいまちづくり -----

- 駅やその周辺、回遊ルートにおける人にやさしい空間の整備
- 中山道におけるバリアフリー化と無電柱化の推進
- 誰もが使いやすい公共交通のバリアフリー化の推進

(4) 地域づくりを先導する重点的な取組方針

① 本庄駅北口周辺整備

「本庄駅北口周辺整備基本計画」に基づき、「まちに暮らし、まちを活かし、まちが息づく」をコンセプトに駅前街区・道路の整備を進め、本庄駅北口周辺のまちなか再生を推進します。



本庄駅北口駅前

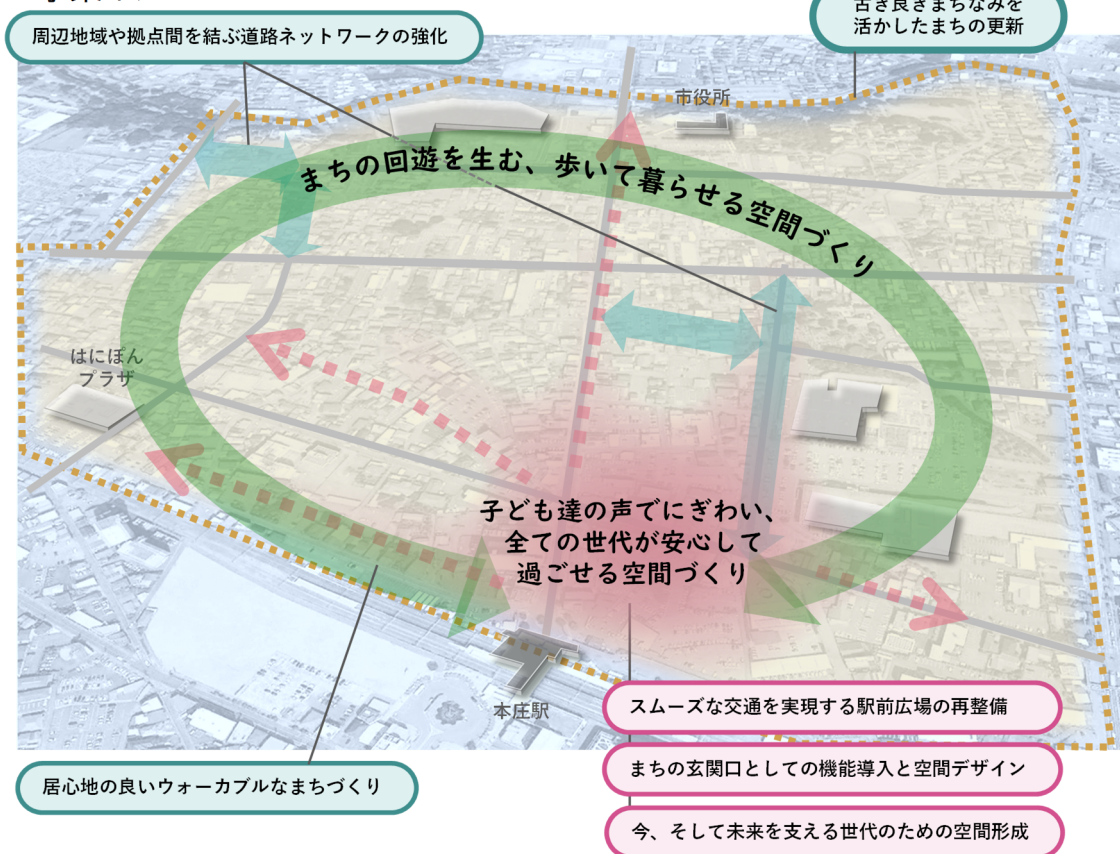
[整備内容]

駅前街区の整備：スムーズな交通を実現する駅前広場の再整備
まちの玄関口としての機能導入と空間デザイン
今、そして未来を支える世代のための空間形成

道路の整備：周辺地域や拠点間を結ぶ道路ネットワークの強化
居心地の良いウォカブルなまちづくり
古き良きまちなみを活かしたまちの更新

[事業イメージとスケジュール]

■事業イメージ



出典：本庄市「本庄駅北口周辺整備基本計画」

■整備スケジュール

		短期 (概ね 5 年)			中期 (概ね 10 年)	長期 (概ね 20 年)
駅前街区	駅前広場整備	関係機関協議・実施設計			整備	
	開発用地事業	事業手法の検討・調査 地元・地権者協議			整備	
道路	朝日通りと中山道を結ぶ 新たな幹線軸の整備	地元調整・警察協議 設計			交差点改良 モニタリング 延伸改良検討	延伸改良
	駅西通り 美装化・滞留空間の形成	方針検討	関係者調整 設計		整備	制度運用
	三交通り 道路占用制度等の活用	方針検討	制度運用			
	銀座通り 歩車共存に向けた改良	方針検討	関係者・関係機関調整 設計		整備	
	大型商業施設の周辺に幹 線軸間を結ぶ道路の新設・ 拡幅	方針検討	関係者・関係機関調整、設計			整備
	重点課題地区を中心とし た狭あい道路の解消	方針検討	合意形成、整備・改良			

出典：本庄市「本庄駅北口周辺整備基本計画」

② 国道 17 号本庄道路の整備促進と産業機能等の創出 -----

国・県と連携し、国道 17 号本庄道路の事業中区間の整備を促進します。

また、国道 17 号本庄道路周辺において、広域交通の利便性を活かした生産・加工・流通等の産業機能や観光機能の創出を目指し、産業団地や道の駅等の計画の検討と関連機関との協議を進めます。

■本庄北地域整備方針図



2. 本庄南地域

(1) 地域の概況

① 豊かな自然・田園環境と市街地、産業が調和した地域 -----

本地域は、関越自動車道本庄児玉インターチェンジの交通利便性を活かして、児玉工業団地や本庄いまい台産業団地等で電気・機械、先端技術産業分野の工場立地が進んでおり、本市の産業を支えています。大久保山などの緑地や優良農地が広がる田園などの環境に恵まれ、本庄駅・本庄早稲田駅周辺では土地区画整理事業等によって都市基盤が整った市街地が形成されています。



本庄児玉インターチェンジ周辺

② 児玉郡市の新都心地域としてまちづくりが進む本庄早稲田の杜 -----

上越・北陸新幹線本庄早稲田駅を中心とした区域では、先行して整備された本庄早稲田駅周辺地区とその周辺3地区（東富田・久下塚／新田原・本田／栗崎）とが一体となったまちづくりが進められています。

また、早稲田大学と本庄市の包括協定に基づく協働事業や、エネルギー利用、自然環境保全、体験・学習活動、スポーツなど、地域住民や企業等と様々な分野の活動・交流・情報発信が活発に行われています。

③ 本庄駅南側に整備された市街地 -----

本庄駅南口の周辺一帯は、土地区画整理事業（駅南／見福／女堀／朝日町）によって都市基盤整備が行われ、商業地や低層住宅地などが形成されています。高崎線の利便性や本庄早稲田駅への近接性など居住地として立地条件のよい市街地となっており、高層の集合住宅の建設などによって、人口が大きく増加している箇所も見られます。

また、四季の里地区や朝日町地区では、女堀川や本庄総合公園と一体の低層住宅地として地区計画が適用され、落ち着いたあるみどり豊かなまちなみが形成されています。



本庄駅南口駅前広場



朝日町地区



四季の里地区

- ④ 豊かな自然の中で、スポーツを楽しめる充実した水とみどりのネットワーク－
土地区画整理事業によって計画的に整備された街区公園のほか、本庄総合公園
(市民球場やこども広場、体育館等) が整備されており、小山川・男堀川・大久保
山等の自然を感じながら、様々なスポーツやサイクリング、イベントを楽しめる
環境が整っています。



本庄総合公園（シルクドーム）



本庄早稲田の杜クロスカントリー
&ハーフマラソン大会

（２）地域づくりの目標

- ① 地域の将来像-----
「活力ある産業と自然・ゆとりあるライフスタイルが調和し、
本庄をリードしていくまち」
- ② 地域の基本目標-----
●豊かな自然に包まれ、多様な力が集まる首都圏北部の新しい“顔”
●ひとや技術の交流が進み、企業活動が優位に展開できるまち

（３）地域づくりの方針

- ① 土地利用-----
- 本庄児玉インターチェンジ周辺の発展創出ゾーンにおける新たな産業立地の誘導
 - 次代を見据えた居住と学び・交流スタイルを創造する都市機能の導入（教育、健康、文化・芸術、交流等）とエリアマネジメント
 - 既存産業（工業団地等の企業）と本庄早稲田の杜（学術・研究機能）との連携交流機能の強化
 - 早稲田大学との連携による先端技術等を活用したまちづくりの推進
 - 本庄駅南口と本庄早稲田駅をつなぐシンボル軸における商業機能の誘導
 - 東富田・久下塚／新田原・本田／栗崎地区における地域の実情にあった土地利用や基盤整備等の検討・実現
 - 本庄早稲田駅と本庄駅の双方の利便性と豊かな自然環境、学術・研究機能の立地等を活かした次代へとつながる居住環境づくり
 - みどりや公共空間などの維持・管理やまちなみ形成のルールづくりによる質の高い住宅地としての価値の存続
 - 道路や公園など、広くゆとりのある公共空間の利活用等の促進

- ② 交通体系整備 -----
- 本庄駅南口と本庄早稲田駅をつなぐ公共交通軸と通勤・通学・買物などの利便性向上のための周辺の自転車ネットワークの整備
 - 本庄児玉インターチェンジ・本庄早稲田駅を核とした幹線道路ネットワークの確立
- ③ 水とみどりの環境整備 -----
- 自然環境・エネルギー・交通・住宅分野の環境共生の先導的なまちづくり
 - 大久保山の自然環境の保全
 - 大久保山や本庄総合公園、小山川・男堀川・女堀川等をつなぐ水とみどりのネットワークの整備
- ④ 安全なまちづくり -----
- 本庄駅周辺の老朽木造住宅や避難ルート沿いにある建物の不燃化・耐震化の促進
 - 災害対応力の高い産業基盤の整備
 - 小山川の河川改修と本庄早稲田駅周辺の浸水が想定される区域の排水対策
- ⑤ 潤いのあるまちづくり -----
- 本庄早稲田駅周辺地区における地区計画を基本とした、首都圏北部の新しい“顔”としての品格のあるまちなみ形成
 - 四季の移り変わりや地形を活かした効果的な演出（上毛三山・浅間山などの眺望／大久保山一帯の里山／マリーゴールドの丘公園から見渡す風景／男堀川の景観等）
 - 本庄駅南口と本庄早稲田駅をつなぐシンボル軸にふさわしい景観の誘導
- ⑥ 人にやさしいまちづくり -----
- 駅やその周辺、回遊ルートにおける人にやさしい空間の整備
 - 誰もが使いやすい公共交通のバリアフリー化の推進

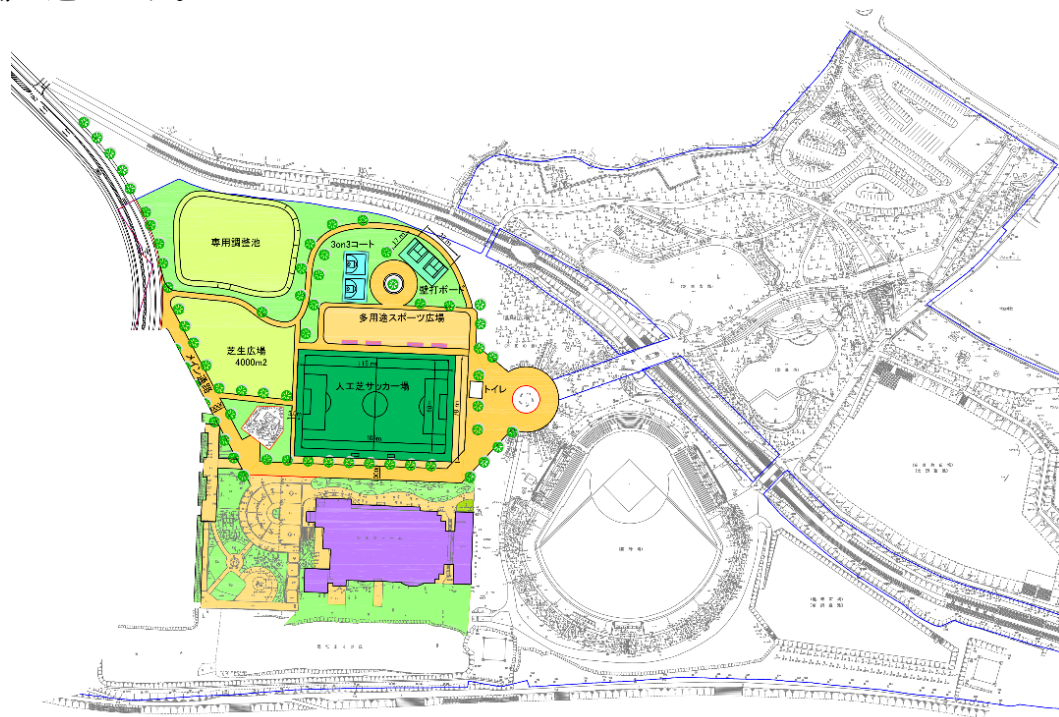
(4) 地域づくりを先導する重点的な取組方針

① 本庄児玉インターチェンジ周辺の産業機能の創出-----

本庄児玉インターチェンジ周辺において、広域高速自動車交通の利便性を活かした生産・加工・流通等の産業機能の創出を目指して、計画の検討と関連機関との協議を進めます。

② 本庄総合公園の機能の充実-----

「本庄総合公園変更基本計画」に基づき、本市の「賑わいを呼び込むまちづくり」の一つのスポットとなるよう既存駐車場の改修や人工芝サッカー場等の整備を進めます。



出典：本庄市「本庄総合公園変更基本計画」

■本庄南地域整備方針図



3. 児玉北地域

(1) 地域の概況

① 鎌倉から上州へ通じる武士団の最重要拠点、

「絹の道」などの歴史と伝統が息づく地域-----

本地域は、平安時代後期から勢力をふるった「武蔵七党」の中でも最大規模を誇る武士団「児玉党」の発祥の地で、鎌倉と上州へ通じる児玉の地は、武士達の最重要拠点でした。戦国時代には山内上杉氏によって雉岡城が築城され、城下には家臣団を中心とする町家が形成されるなど、長い歴史を持っています。国学者・塙保己一の出生の地でもあり、国指定史跡の塙保己一旧宅や塙保己一記念館のほか、児玉三十三霊場の多くがこの地域に立地しています。江戸時代から近代にかけては、「絹の道」として栄えた地域で、革新的な養蚕飼育法を開発した競進社模範蚕室が現存しているなど、養蚕の盛んであった時代の名残もあります。また、こだま夏まつりやこだま秋まつりをはじめ、地域で継承されてきた伝統が今に伝えられています。



塙保己一記念館



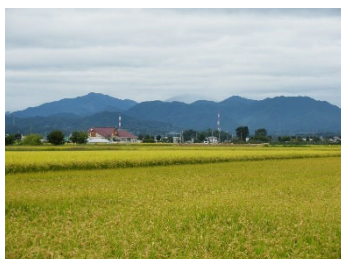
競進社模範蚕室

② ゆったりとした風景が広がる田園地域-----

本地域の北部や西部には、農業振興地域の農用地に指定されているまとまった優良農地が広がっており、ふるさと感じさせる風景となっています。近年では、遊休農地も増えてきていますが、関越自動車道・本庄児玉インターチェンジに近接した交通利便性を活かした取組を実施するなど、農村交流が進められるポテンシャルも高いと考えられています。既存集落では、人口減少・高齢化が進んでおり、通院には本庄市内だけでなく、上里・藤岡方面の病院・医院等を利用する傾向もあります。用途地域が定められた児玉市街地の周辺や国・県道沿いなどでは、ロードサイド型の店舗の立地が進むなど、市街地の拡散傾向が見られます。



児玉駅周辺のまちなみ



地域の北部や西部に広がる優良農地

③ 桜の名所「こだま千本桜」と一体となった住宅地 -----

小山川沿いに約5kmにわたっておよそ1,100本の桜が咲き誇る「こだま千本桜」は、市民が誇る名所の一つで、サイクリングロードなどが整備された快適な環境となっています。その北側では、児玉南土地区画整理事業が完了しており、桜の名所や河川空間と一体となった良好な住宅地が形成されています。



こだま千本桜

④ 自然・歴史・文化と触れ合える充実した観光資源 -----

本地域は、競進社模範蚕室や児玉町旧配水塔をはじめとする歴史的建造物や、八幡神社や百体観音堂等の歴史ある神社仏閣が点在し、旧児玉町の歴史を感じることができます。

また、間瀬川を堰き止めて造られた間瀬湖は、現在も用水として利用されているほか、新日本百景に指定されており、桜とヘラブナ釣りの名所として知られています。その他にも、不動滝や「あじさいの小路」の途中にある湧き水「ごっくん水」など、自然豊かな資源が数多くあります。



間瀬湖



ごっくん水



あじさいの小路

(2) 地域づくりの目標

① 地域の将来像 -----

「風光明媚な風景の中で、
農業を代表とする産業と人々の暮らしが紡がれていくまち」

② 地域の基本目標 -----

- 食や自然の豊かさと季節の移り変わりが実感できるまち
- 産業の創出やその交流から活力が生まれる田園地域
- 豊かな歴史・文化的資源と調和した利便性が高くコンパクトなまち

(3) 地域づくりの方針

- ① 土地利用 -----
 - 彩の国本庄千本桜周辺地区産業団地への企業誘致と良好な産業環境の保全・形成
 - 日常の交通利便性を活かした子育てや教育、医療・福祉などのサービス機能の充実などの施策と連携した居住の推進
 - 子育て期や子どもの独立期、高齢期など、変化するライフステージやライフスタイルにあった住宅を選択し、地域内で安心して住み続けられる環境づくり
 - 空き家や空き店舗、空き地を活用した生活利便機能の育成や賑わいの再生
 - 市街地周辺及び主要幹線道路沿道（用途地域が定められていない都市計画区域）における土地利用の検討（優良農地の保全、無秩序な市街地拡散の抑制と地域発展に資する機能の誘導）
 - 食・農業をテーマにした産業・交流基盤の整備
 - 田園地域の集落地環境の維持
 - まちなかにある公共空間の利活用等の促進
 - 山村交流ゾーンにおける学習・体験・交流拠点の活用
- ② 交通体系整備 -----
 - 広域的な連携機能強化に資する国道 462 号・254 号バイパス整備の促進
 - 本庄駅と児玉駅周辺をつなぐ路線バス及びそれを補完する公共交通ネットワークの維持・確保
 - 農村・山村集落地と拠点市街地をつなぐ児玉駅周辺における交通結節機能の充実
 - 児玉北地域を周遊する自転車ネットワークの整備
- ③ 水とみどりの環境整備 -----
 - 小山川・こだま千本桜を軸に、歴史・文化的資源と児玉駅や雉岡城跡等をつなぐ水とみどりのネットワークの形成
 - 雉岡城跡の管理・保存・活用方針の策定と維持・管理の継続
- ④ 安全なまちづくり -----
 - 児玉駅周辺の老朽木造住宅や避難ルート沿いにある建物の不燃化・耐震化の促進
- ⑤ 潤いのあるまちづくり -----
 - こだま夏まつり・こだま秋まつりの主要な舞台として、また、周辺の歴史散策やハイキングのスタート地点としての味わいを感じさせるまちなみ形成の誘導
 - 児玉駅周辺市街地の歴史・文化的資源と山間部の自然資源や地域資源をつなぐ回遊ルートやサインの整備
 - 田園風景や森林・河川景観の保全
- ⑥ 人にやさしいまちづくり -----
 - 駅やその周辺、回遊ルートにおける人にやさしい空間の整備
 - 誰もが使いやすい公共交通のバリアフリー化の推進

(4) 地域づくりを先導する重点的な取組方針

① 児玉駅周辺の整備 -----

児玉駅周辺の市街地において、無人化した児玉駅と競進社模範蚕室周辺の空き地の活用や道路の拡幅・歩道の整備など、既存ストックを活かしたまちなか再生を推進し、駅利用者の利便性向上や賑わいの創出、交通の安全性の向上等を図ります。



児玉郡酪農協同組合跡地



空から見た児玉駅周辺

② 本庄児玉インターチェンジ周辺等の産業機能の創出 -----

本庄児玉インターチェンジ周辺において、広域高速自動車交通の利便性を活かした生産・加工・流通等の産業機能の創出を目指して、計画の検討と関連機関との協議を進めます。

また、彩の国本庄千本桜周辺地区産業団地への企業誘致にあたり、関係機関との協議を進めながら、良好な産業環境の保全・形成を図ります。

■児玉北地域整備方針図



児玉北地域の将来像

**風光明媚な風景の中で、
農業を代表とする産業と人々の暮らしが紡がれていくまち**

児玉北地域の基本目標

- ・食や自然の豊かさと季節の移り変わりが実感できるまち
- ・産業の創出やその交流から活力が生まれる田園地域
- ・豊かな歴史・文化的資源と調和した利便性が高くコンパクトなまち



アスピアこだま



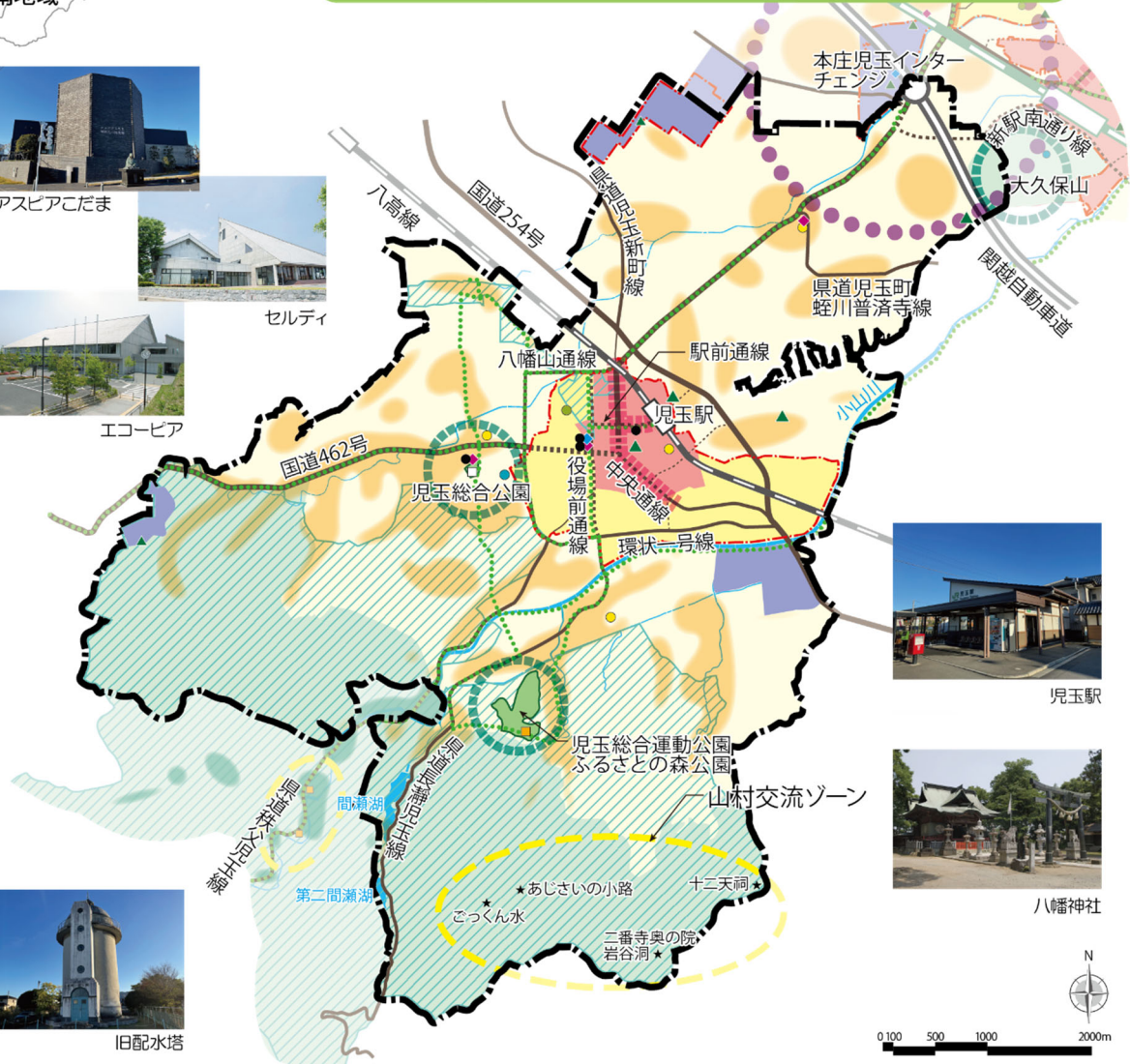
セルディ



エコヒア



旧配水塔



児玉駅



八幡神社

 住宅地	 山村集落地	 主要幹線道路  主要幹線道路（未整備）	 段丘斜面林
 拠点市街地	 森林地域	 幹線道路  幹線道路（未整備）	 庁舎・文化施設等
 シンボル軸育成エリア	 自然公園	 都市内幹線道路  都市内幹線道路（未整備）	 小 中 高  学校
 沿道サービス型商業地	 発展創出ゾーン	 鉄道・駅	 公民館
 工業地	 河川	 自転車ネットワーク	 保健・福祉施設
 農村集落地	 用途地域が指定 されている区域	 水とみどりの交流拠点	 運動施設
 農地	 広域幹線道路	 主な公園・緑地等	 その他施設

4. 児玉南地域

(1) 地域の概況

① 四季折々の豊かな自然に親しめる森林地域の観光・交流拠点 -----

本地域は、ほとんどが森林地域で、山間を小山川が流れ、これに沿って走る県道秩父児玉線を利用して多くの人がドライブやサイクリングに訪れています。

また、県道沿いでは地元農家を中心となって運営している「ふれあいの里 いずみ亭」(手打ちそば・そば打ち体験の店)や、地域外との交流施設として「遊楽荘」が運営されているほか、ハイキングコースや古民家を活用した宿泊施設等もあり、四季折々の自然に親しむことのできる交流の拠点となっています。



遊楽荘



小山川

② 高齢化が進む山村集落地 -----

本地域は、他地域に比べて特に人口減少・高齢化が進んでおり、子ども世代の世帯分離などで、独居・夫婦のみの高齢世帯が増加し、通院には本庄市内だけでなく、上里・藤岡方面の病院・医院等を利用する傾向もあります。

また、本泉小学校の休校により、子育てや高齢者の暮らしを支えるコミュニティの低下が問題となっていることや、小山川とその支流沿いには、急傾斜地や土石流の危険性の高い箇所が多く点在しており、災害発生時には、県道の寸断による孤立化が懸念されます。



山村集落地



県道秩父児玉線

(2) 地域づくりの目標

① 地域の将来像 -----

「暮らしに息づく貴重なみどりを守り活かす体験・交流のさと」

② 地域の基本目標 -----

- 豊かな自然の中で安心して暮らせる山村集落地
- 森林環境を活かした多様な体験・交流が生まれる地域

(3) 地域づくりの方針

① 土地利用-----

- 豊かな森林をはじめとする自然環境の保全
- 山村交流ゾーンにおける学習・体験・交流拠点の活用
- 山村集落地での生活体験・滞在・交流のための空き家の活用
- 児玉北地域の地域資源と連携した新たな魅力の創造

② 交通体系整備-----

- 児玉駅周辺市街地と山村集落地をつなぐ公共交通の維持・確保
- 児玉南地域を周遊する自転車ネットワークの整備

③ 水とみどりの環境整備-----

- 森林を楽しむ周遊コースの維持・保全（ハイキングコースの美化清掃、定期的なパトロール等）

④ 安全なまちづくり-----

- 山村集落地の安全対策（急傾斜地の崩壊・土石流等への備え）
- 災害時の県道秩父児玉線の寸断（集落の孤立化）を想定した避難体制の確立及び避難場所の確保

⑤ 潤いのあるまちづくり-----

- 森林・河川景観の保全

⑥ 人にやさしいまちづくり-----

- 誰もが使いやすい公共交通のバリアフリー化の推進

(4) 地域づくりを先導する重点的な取組方針

① 自然と触れ合える環境や交流機会の充実-----

豊かな森林環境を活かした多様な体験・交流機会の充実を図り、体験型観光の拠点としての活動を通じ、地域コミュニティの維持・活性化を図ります。

■児玉南地域整備方針図



児玉南地域の将来像

暮らしに息づく貴重なみどりを

守り活かす体験・交流のさと

児玉南地域の基本目標

- ・豊かな自然の中で安心して暮らせる山村集落地
- ・森林環境を活かした多様な体験・交流が生まれる地域



ふれあいの里 いずみ亭

本泉小学校校舎

0 100 500 1000 2000m

住宅地	山村集落地	主要幹線道路	段丘斜面林
拠点市街地	森林地域	主要幹線道路 (未整備)	庁舎・文化施設等
シンボル軸育成エリア	自然公園	幹線道路	小
沿道サービス型商業地	発展創出ゾーン	幹線道路 (未整備)	中
工業地	河川	都市内幹線道路	高
農村集落地	用途地域が指定されている区域	都市内幹線道路 (未整備)	公民館
農地	広域幹線道路	鉄道・駅	保健・福祉施設
		自転車ネットワーク	運動施設
		水とみどりの交流拠点	その他施設
		主な公園・緑地等	